



崇城大が公認する起業家育成部活動「起業部」のメンバー。学生が起業のアイデアを競う県主催の「学生発ベンチャー・夢挑戦ビジネス大賞」で、このほど大賞を受賞した。県産の豆乳や果物、野菜を使ったスムージー店のプランで、在学中の起業を目指す。「美容や健康に敏感な女性に売り込みたい」高速ミキサーを使って野菜や

県産スムージー店の夢

崇城大1年

池園 友梨さん (19)

果物を搾ると、必要な栄養素まで壊れてしまう。そこで、低速高圧で搾る「ゴールドプレス」という方法を使い、素材の栄養素を丸ごと取れるように工夫した。豆乳との相性もよく、表彰式で試飲した蒲島郁夫知事も「ジュシーでまろやか」と太鼓判を押した。現在は学内で試験的に学生の反応を探っている。

ロゴデザインや資金調達など、起業までにクリアすべき課題は多いが、「将来は米国など海外にも店を広げたい」と夢を膨らませる。
(熊本市西区)